

こさいパープルリボン・プロジェクト 2020

こさいパープルリボン・プロジェクト 2020 は、内閣府「女性に対する暴力をなくす運動」と連動し、暴力根絶を目指して湖西市独自に行っている運動です（毎年実施 通算9回目）。月間中は、市職員のパープルリボンの着用、市内各所へののぼり旗の設置、市立図書館におけるDVに関する特設図書コーナーを設置するなどしています。

◆期間

11月1日（日）～11月30日（月）

◆場所

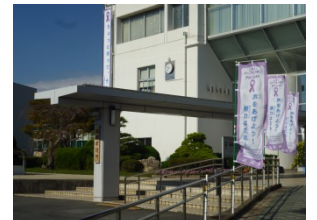
市内（市立図書館、市庁舎、公共施設、湖西国際交流協会、スーパー）
※スーパーは交渉中のため、後日お問い合わせください。

◆内容など詳細

1. 運動の内容

今年の活動は以下の通りです。

- ・懸垂幕の市役所庁舎への掲示
- ・のぼり旗の市内各所への設置
- ・市職員によるパープルリボンまたはピンバッジの着用
- ・市役所正面玄関にパープルリボンツリーを設置（小さなリボンは持ち帰り自由）。
- ・中央図書館、新居図書館にDVに関するコーナーの設置。
- ・コーちゃんバスが啓発ポップを貼付して運行。
- ・マスクとリーフレットをA5クリアファイルに入れた啓発品を市内公共施設、湖西国際交流協会、スーパー（交渉中）へ配布。
- ・ウェブサイト、SNS、モニター広告、広報こさい11月号などによる広報。



市役所の
のぼり旗と懸垂幕



パープルリボン
ツリー

2. 図書館の特設図書コーナーについて

市立図書館（中央図書館・新居図書館）では、本運動に併せて、DVや男女共同参画に関する図書を特設コーナーで紹介しています。

静岡県男女共同参画センターあざれあが発行する、「2020 男女共同参画おすすめBOOK」などをもとに図書館職員が本を選定しています。

その他、中央図書館では、DVに苦しむ人へのメッセージを発信する「パープルリボン・メッセージボード」を設置しています。



昨年の中央図書館の様子

（裏面へ続く）

3. 啓発品について

当事業の紹介や、ドメスティック・バイオレンス(DV)、デートDV、相談機関を紹介したリーフレットとDVが疑われる例を記載したマスクをA5クリアファイルに封入して市内公共施設や、湖西国際交流協会、スーパーに配架します。

今年度は、より読みやすく、手に取ってもらえるように、リーフレットと啓発品のラベルを全面的にリニューアルしています。リーフレットには、相談機関のページを設けることで、困ったときに相談できる場所を一覧で掲載しました。マスクは、掲載内容を充実させ、相談機関のサイトに飛べる二次元バーコードを追加しました。

また、啓発ラベル（マスク）は日本人向けと外国人向けの2種類を用意し、日本人だけでなく、外国人にもDVや相談機関について知ってもらえるような内容にしています。

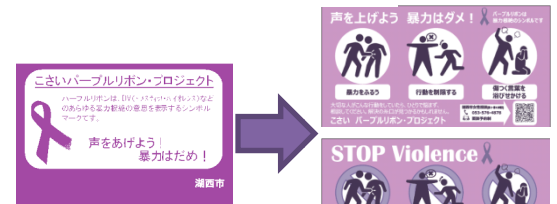
リーフレット



2019年版

2020年版

啓発品ラベル



2019年版

2020年版

《メディアの方へ》

- 取材をお願いします。
- 事前告知をお願いします。
- 情報提供をします。

《発表種別》

- 記者会見発表資料
- 記者会見情報提供資料
- 随時

《問い合わせ先》

所属名 市民課
 連絡先 053-576-1213
 担当者 松井